

# JR東海労ニュース

No.1619

2011年10月24日

JR東海労働組合

## NO! 浜岡・NO! リニア 10・23シンポジウムin静岡開催!

10月23日、静岡県グランシップにおいて、市民団体などが主催する10・23シンポジウムin静岡「NO! 浜岡・NO! リニア」が開催されました。シンポジウムには、静岡県民など220名が参加し、JR東海労も実行委員として参加すると共に、多くの組合員が参加し、リニア・原発について共に考え連帯を深めてきました。シンポジウム実行委員会は、前段、静岡駅前において街宣・ビラ配布行動を行い、県民の皆さんへシンポジウムへの参加を呼び掛けました。

シンポジウム冒頭の特別講演では、「浜岡原発運転再開のためのリニアに絶対反対する!!」と題して、ジャーナリスト・作家の広瀬隆氏から、原発とリニアの関係、そして、福島原発事故の放射性物質拡散の恐怖について問題提起されました。

パネルディスカッションでは、広瀬隆氏の他、電磁波環境研究所荻野晃也所長、千葉商科大学大学院・橋山禮治郎客員教授、地質学者の松島信幸氏、生活クラブ生活協同組合静岡・赤堀ひろ子顧問から、それぞれリニアや原発の問題点が報告されました。

参加者からの発言として、JR東海労からは山本副委員長が「葛西会長の原発推進発言を許さない」と訴えました。また、東濃リニアを考える会として原重雄さんが発言しました。そして、シンポジウムの最後に、中部電力への「浜岡原発の永久停止及び使用済み核燃料の安全管理に対する要請」と「集会宣言」を全体で確認しました。



リニアの膨大な電力確保のために、浜岡原発再開なのか？  
 Fukushima・原発・放射能・電磁波・環境破壊を語ろう！